



幼稚園だより

令和2年度
4月号

令和2年4月8日
文京区立湯島幼稚園

大きな桜の木の下で

園長 前田 宏子

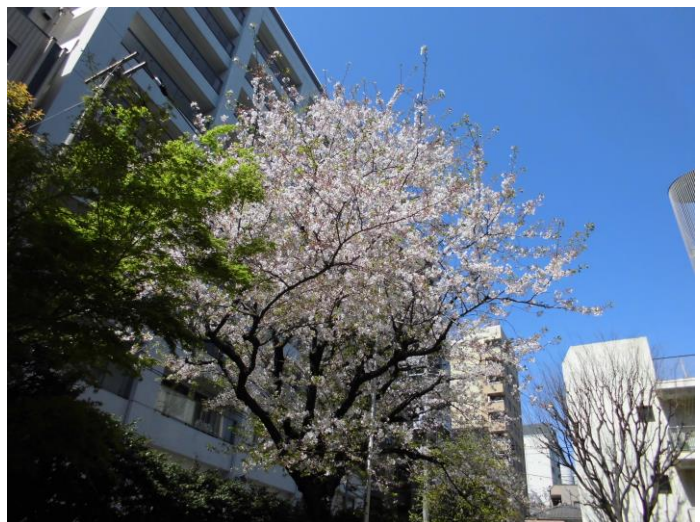
今年は暖かい日が多く、桜の花も随分と早く咲きました。湯島幼稚園の桜の花もきれいに咲き誇り、子どもたちの入園や進級をお祝いしてくれているようです。

いよいよ令和2年度が始まります。新入園児の皆さん、入園おめでとうございます。進級児の皆さん、進級おめでとうございます。

私は小岩井 聡園長の後任として、4月1日付けで文京区立第一幼稚園から着任しました前田 宏子と申します。園長として、今までの伝統を受け継ぎ、笑顔あふれる湯島幼稚園にしていきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

今年は湯島幼稚園が40周年を迎える年となります。今までの歴史を振り返り、未来の湯島幼稚園を思い浮かべながら、子どもたち、教職員、保護者の皆様、そしていつも湯島幼稚園に心を寄せていただいている近隣の皆様、これまでの歴史を作ってくださった方々と40周年のお祝ひをしたいと思います。

さあ、新しい年が始まります。今年は感染症の拡大に伴い、いつもとは違った幕開けとなりました。しかし、いつもと同じように園庭の桜はきれいに咲き、春の草花は芽を出し、花を咲かせ、これからすくすくと育っていきます。子どもたちも同じです。どんな状況であろうとも、すくすくと育っていきます。だからこそ、いつでも変わらずに幼稚園は子どもたちの笑顔があふれる場でありたいと思ひます。



幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。目先の成果にとらわれることなく、しっかりと土台になる部分を大切に育ててまいります。どうぞ、保護者の方も子どもたちとの生活を楽しんでいきましょう。ご心配がありましたら、気軽にお声を掛けてください。今年度もよろしくお願ひいたします。